

びふか

# 議会 です こんにちは

2008 / 4

第65号

この議会広報誌は再生紙を使用しています



熱心に傍聴されるみなさん

主な内容

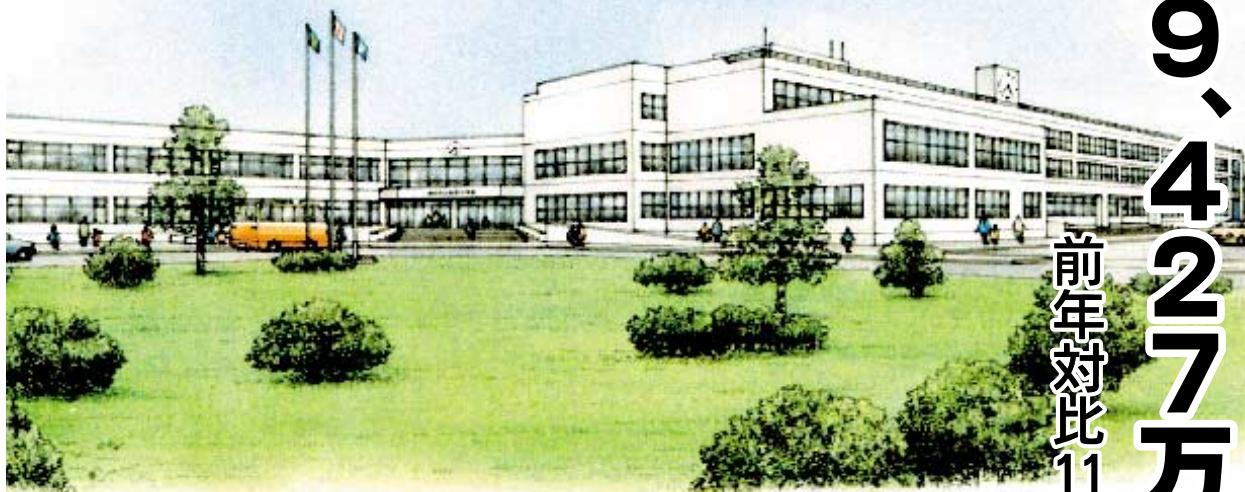
平成20年度予算概要	2P~3P	
第1回 定例会	条例・補正予算・人権擁護委員 選挙管理委員	4P~5P
平成20年度予算特別委員会	6P~9P	
一般質問	5議員が登壇	10P~13P
函岳のめ	議員投稿～小口議員	14P
委員会活動レポート		15P
私からのひとこと	水本 守さん・世継導子さん	16P

平成20年度予算（一般会計他7特別会計総額）

**57億9、427万円を可決**

前年対比11・3パーセント減

## 山口町政、本格予算 美深小大規模改修に着手



一般会計は

**40億9,300万円**

前年対比0.8%減

特別会計に後期高齢者医療保険会計加わる

平成20年度一般会計（歳出）

科 目	H20年度予算	前年度予算	前 年 度 対比(%)
1 議 会 費	5,152万円	5,313万円	97
2 総 務 費	1億7,555万円	1億6,141万円	108.8
3 民 生 費	4億4,922万円	5億2,298万円	85.9
4 衛 生 費	4億 119万円	3億4,158万円	117.5
5 労 働 費	1,346万円	1,106万円	121.7
6 農 林 産 業 費	1億3,906万円	1億4,451万円	96.2
7 商 工 費	1億2,670万円	1億3,660万円	92.8
8 土 木 費	3億6,724万円	3億6,583万円	100.4
9 消 防 費	1億8,903万円	1億9,880万円	95.1
10 教 育 費	6億4,700万円	3億7,439万円	172.8
11 災 害 復 旧 費	101万円	208万円	48.7
12 公 債 費	7億5,687万円	9億3,533万円	80.9
13 職 員 給 与 費	7億7,015万円	8億7,103万円	88.4
14 予 備 費	500万円	550万円	90.9
歳 出 合 計	40億9,300万円	41億2,423万円	99.2

平成20年度第一回定例会は、3月7日から19日の日程で開かれ、新体制として本格的予算、一般会計他7特別会計総額約58億円の行政執行方針が、町長並びに教育長から提案された。議会は、予算特別委員会（斎藤和信委員長）を設置、慎重審議し、いずれも原案可決した。

## 平成20年度

### 一般会計予算を

見てみよう



幼児センター開所式

△議会費 一般会計総額における構成比は1・3%で、前年比161万円の減額。  
△総務費 開基110年にによる町史編さん事業604万円、特産品開発、町づくり創出等に700万円、また、観光行政を強くうつたる意による観光協会事務所を交通ターミナルに移し、観光案内所とするなど前年比1千603万円の増となる。

△民生費 子育て支援・少

△農林産業費 万円。労働費 基づく土作り、畑作振興補助金、辺渓地区の新規就農者受け入れ要件

△衛生費 万円。労働費 基づく土作り、畑作振興補助金、辺渓地区の新規就農者受け入れ要件

△保健費 万円。労働費 基づく土作り、畑作振興補助金、辺渓地区の新規就農者受け入れ要件

△教育費 万円。労働費 基づく土作り、畑作振興補助金、辺渓地区の新規就農者受け入れ要件

△消防費 万円。労働費 基づく土作り、畑作振興補助金、辺渓地区の新規就農者受け入れ要件

△土木費 万円。労働費 基づく土作り、畑作振興補助金、辺渓地区の新規就農者受け入れ要件

△商工費 万円。労働費 基づく土作り、畑作振興補助金、辺渓地区の新規就農者受け入れ要件

△公債費 万円。労働費 基づく土作り、畑作振興補助金、辺渓地区の新規就農者受け入れ要件

### ～町民1人当たりの予算、借金、貯金～

区分 予算額	1人あたり	1世帯あたり
一般会計 40億9,300万円	77万7千円	169万7千円
町 税 3億8,240万円	7万2千円	15万8千円
まちの借金 54億3,056万円	103万1千円	225万1千円
まちの貯金 19億6,148万円	37万2千円	81万3千円

人口5,265人 世帯数2,412世帯 (3/31現在)

## 特別会計予算

会計名	平成20年度予算	前年度予算	前年度対比(%)
国民健康保険特別会計	7億6,160万円	8億 995万円	94.0%
後期高齢者医療保険会計	6,010万円	0円	皆 増
老人保健特別会計	6,400万円	7億2,391万円	8.8%
介護保険特別会計	4億4,840万円	4億4,477万円	100.8%
簡易水道事業特別会計	3,780万円	4,900万円	77.1%
下水道事業特別会計	2億2,300万円	2億4,176万円	92.2%
水道事業会計	1億 637万円	1億3,927万円	76.4%

館10周年事業、札響コンサート、N H K 公開放送)など  
前年より2億7261万円  
増であり構成比は15・8%。  
減の7億5687万円となる。

△職員給与費 特別職の給り構成比率は18・5%。  
構成比18・8%。減額、前年対比88・4%。  
△職員給与費 特別職の給り構成比率は18・5%。  
構成比18・8%。減額、前年対比88・4%。



## 第1回定例会

### 条例

平成20年度各会計予算案のほか、今定例会に提出された案件は、条例制定案2件、一部改正・廃止案9件、平成19年度各会計補正予算案7件、融資限度額案2件、指定管理案1件、意見書案2件が原案可決され、選舉管理委員及び補充員の選挙、人権擁護委員候補者の推薦同意のほか総務住民常任委員会に付託されていた名誉町民条例の一部改正案が原案可決された。

#### ▽美深町後期高齢者医療に関する条例の制定

後期高齢者医療制度が北海道後期高齢者医療広域連合を保険者として、本年4月からスタートしたが、この条例は、保険料の徴収や各種申請・届出の受付、被保険者証の引渡しなどを本町が行う事務として制定すると共に、保険料普通徴収の納期は7月から12月までの6期と定められた。総務住民常任委員会に付託し、審査結果が原案可決すべきものと報告された。

（全員賛成）

#### ▽職員の自己啓発等休業に関する条例の制定

本条例は、自己啓発及び国際協力することを目的に、大学における修学や国際貢

献活動のために、職員としての身分を保有しつつ、職務に従事しない（無給）制度として新設されたもの。

規定事項は、自己啓発等休業期間・対象、休業承認の請求、期間の延長、承認の取消事由、職務復帰後の給与の調整等からなるもの。

総務住民常任委員会に付託し、審査結果が原案可決すべきものと報告された。

（全員賛成）

#### ▽美深町特別会計条例の一部改正

4月1日から後期高齢者

常勤職員のまま就学前の子を養育するため、短時間勤務を認める規定を追加するもの。

（全員賛成）

#### ▽町長等の給与に関する条例の一部改正

町長・副町長及び教育長並びに議会議員の給料・報酬・期末手当支給率を改正するもの。（全員賛成）

#### ▽町職員定数条例の一部改正

「幼稚センター」が発足し、保育所職員を町長部局から教育委員会部局に変更すると共に、育児休業・自己啓発等休業をしている職

員は定数外職員とするもの。

（全員賛成）

▽職員の育児休業等に関する条例の一部改正

少子化対策の一環として常勤職員のまま就学前の子を養育するため、短時間勤務を認める規定を追加するもの。

（全員賛成）

（全員賛成）

#### ▽乳幼児医療費の助成に関する条例の一部改正

6月1日から子育て支援

医療保険制度が開始されることから「後期高齢者医療特別会計」を設置するもの。

#### 質問

対策として、就学前の乳幼児の医療費自己負担分を全額助成するもの。

#### 質問

医療費の全額助成を小学6年生まで拡大すべきではないか。

	町長等			議員			
	町長	副町長	教育長	議長	副議長	委員長	議員
給料・報酬	改正後	730,000 円	600,000 円	560,000 円	250,000 円	200,000 円	185,000 円
	改正前	795,000 円	648,000 円	589,000 円	273,000 円	221,000 円	202,000 円
期末手当	改正後	給料・報酬月額 × 4.45カ月 = 年間期末手当					
	改正前	給料・報酬月額 × *1.125カ月 × 3.25カ月 = 年間期末手当					

\* 1.125は役職加算率。改正後は廃止



その試算額はあるのか。

**副町長** 試算はしていないが、今後、これらの医療費を調べ、拡大した場合の助成など検討していきたい。

**質問** 施行期日が6月1日となっているが、2カ月早めると財政負担額は、どの程度なのか。

**生活環境グループ主幹** 6月1日には、周知期間としたもので財政上の理由ではない。

(質問者) 南、齊藤議員) 月1日には、周知期間としたもので財政上の理由ではない。

▽**国民健康保険条例の一部改正**

保健事業に新たに特定検診を追加するもの。

（全員賛成）

▽**介護保険条例の一部改正**

高齢者非課税限度額廃止により、保険料が激しく上昇することのないよう、平成19年度水準で20年度においても激変緩和措置を継続するもの。

（全員賛成）

▽**新規就農者等に関する条例の一部改正**

本町農業者の高齢化や後継者不足により、農業の持続性が危惧されていることから、新規就農対象者の拡

大と支援内容を改正するもの。

◆**簡易水道事業特別会計** 算総額は、4億1,554万5千円。 （全員賛成）

▽**美深町名譽町民条例の一  
部改正** (平成19年第四回定  
例会、総務住民常任委員会  
付託案件)

「名譽町民年金・30万円」  
を「名譽町民功勞一時金」と改め、給付額を100万円とするもの。

（全員賛成）

「名譽町民年金・30万円」  
を「名譽町民功勞一時金」と改め、給付額を100万円とするもの。

（全員賛成）

## 平成19年度 補正予算

### ◆**美深町一般会計補正**

歳入歳出それぞれ3,987万円を減額し、予算総額は、41億2,913万7千円。

（全員賛成）

### ◆**国民健康保険特別会計**

歳入歳出それぞれ927万円を追加し、予算総額は、8億4,048万9千円。

（全員賛成）

### ◆**老人保健特別会計**

歳入歳出それぞれ7,400万円を減額し、予算総額は、6億6,020万2千円。

（全員賛成）

### ◆**介護保険特別会計**

歳入歳出それぞれ4,616万1千円を減額し、予

## その他の

### ▽**森林公園びふかアイラン ド指定管理者の指定**

美深アイランド内の、林業保養センター、高齢者セ

ンター、ふるさと館、チヨウザメ館、びふか森林公園

の施設を一括管理運営する

指定管理者としてこれまで実績のある「株式会社美深振興公社」とするもの。

なお、指定管理期間は平成20年度から24年度までの5年間。

## 人権擁護委員



宗形勝男氏

選挙管理委員会委員及び補充員の選挙を行いました。方が当選した。

## 選挙管理委員

選挙管理委員会委員及び補充員の選挙を行いました。方が当選した。

選挙管理委員	毛利伸行
	佐藤孝仁
	杉田文枝
	大塚久美子
同補充員	高附功
	本平征行
	菅原静子
	世継導子

# くりの中味は？

## ための予算を審査

質問 地上デジタル放送受信状況調査の内容は。  
生活環境グループ主幹 地  
デジ放送に切り替わる事から難聴地区の受信状況を調査、その後の対応を検討する目的。

### 総務費

### 一般会計



齐藤委员長

企画グループ主幹 前回発  
予算は、嘱託員の報酬、旅費等を計上。収集・編さん、3年目に発行の計画。

質問 職員まちづくり研修のあり方と報告会実施の現状は。

総務課長 報告会は行っていない。

今後は人材育成基本方針を策定し、各課、各グループ内で研鑽していく。

副町長 現地に出向き自分が仕事が出来るようになりたい。

質問 仁宇布路線バスに対する考え方。

町長 地域の考えも含め、町全体の交通体系を考えるために少し時間がほしい。

質問 美林寮購入後の利用方法は。

総務課長 昭和56年建築の物件、施設の状況から中国

人農業研修生の寄宿舎にと考えている。

質問 町史編さんの計画内容は。

町長 地域の考えも含め、町全体の交通体系を考えるために少し時間がほしい。

質問 美林寮購入後の利用方法は。

町長 地域の考えも含め、町全体の交通体系を考えるために少し時間がほしい。

副町長 現地に出向き自分が仕事が出来るようになりたい。

質問 仁宇布路線バスに対する考え方。

町長 地域の考えも含め、町全体の交通体系を考えるために少し時間がほしい。

副町長 現地に出向き自分が仕事が出来るようになりたい。

質問 仁宇布路線バスに対する考え方。

町長 地域の考えも含め、町全体の交通体系を考えるために少し時間がほしい。

副町長 現地に出向き自分が仕事が出来るようになりたい。

質問 仁宇布路線バスに対する考え方。



有効活用望まれる路線バス

総務課長 企業開発審議会で審議中、事業計画は活性化条例に適合しており、事業展開に期待が持てる。(質問者 菅野・倉兼・林・南・諸岡・今泉・小口委員)

企画グループ主幹 対象者は、昨年10月から仁宇布地区にお住まいの方で、羊乳区の特産品開発・製造販売に取り組む計画。

質問 活性化補助金による羊乳チーズ工房の計画は。企画グループ主幹 対象者は、昨年10月から仁宇布地区にお住まいの方で、羊乳区の特産品開発・製造販売に取り組む計画。

保健福祉グループ主幹 道の駅、体育館、COM10の駅、体育館、COM10を予定している。

質問 平和記念式典は政教分離の為にも、見直しが必要では。

保健福祉グループ主幹 遊戯場、開拓者の御労苦に対しても行っている。

質問 戦没者慰靈祭は遺族会で別に実施している。

質問 子育支援特別対策事業負担金での品目制限はあるのか。



石田 教育長



山口町長

# 活力ある まちづ

## 安心して暮らせる

**副町長** 子育て支援の予算なので制限は特に設けていない。

**質問** 子育て支援対策事業で500万円を予定しているが相乗効果をどの様に考えているか。

また、何年間継続するのか。

**保健福祉グループ主幹** 千円以上1個のスタンプを押してもらい、20個になると2万円の商品券を支給する考え。期間は3年。

商工会の一部活性化にならなければという趣旨。

**質問** 福祉バス購入の内容

**保健福祉グループ主幹** 29人乗りのキャリア付でリハビリ、転倒予防教室等の保険事業に使う。  
(質問者 諸岡・今泉・倉  
兼・林・菅野委員)

どうするのか。  
また、プラ処理等の委託先は。

**生活環境グループ主幹** ダイオキシンは毎年11月処分箇所実施し19年度基準内

ラは日本リサイクル協会と

場の周辺2カ所、放流水1

回は日本リサイクル協会と

民間に委託。

**町長** ゴミ焼却炉解体は単

独では膨大な費用が必要で、

国からの対策を待っている。

**質問** 当町の水質基準と公表の考えは。

**生活環境グループ主幹** 放流水で38項目地下水で23項目で基準値を大幅に下回っている。

**町長** 今後はポイントを絞って広報等で公表したい。

**質問** 公衆浴場の補助金は適切か。

**生活環境グループ主幹** 補助金は据え置きになつていいが、業者と相談し進める。

**質問** (質問者 倉兼・小口・諸岡・林・今泉委員) 上川北部人材開発セ

るか。

**産業施設課長** 本町からも研修等に参加し、毎年度頂いている資料等で把握している。

(質問者 林委員)

**商工観光建築グループ主幹** 町融資は北星信金、北洋銀行2社で枠を外すと差がつくと懸念されたが、今回同じ条件で1つの枠の中で努力してもらう。

**質問** 町融資の枠をはずしたことによる問題点はないか。

**商工観光建築グループ主幹** 一時トイレの工事で迷惑をかけたが、事あるごとにチェックし指導している。

**質問** 指定管理の中で唯一

物産館は施設利用といふこと

で町に入金されているが、

その考えは。



地域医療のかなめ 厚生病院

### 衛 生 費

**質問** 医療業務委託の考え方と支援補助金の中身は。

**保健福祉グループ主幹** 医療業務委託は平成20年度医師3名で、厚生病院の運営支援補助金は19年度の決算

方が、ハードルは高い。

交付税措置等ルール化に向けた総務大臣が発言しているが、ハードルは高い。

**質問** ダイオキシンの測定場所とゴミ焼却炉の解体は

### 労 働 費

**質問** 上川北部人材開発セ

ンターに負担金を出してい

るが決算内容を掌握してい

る。

かし方、入場料徴収の考え

**質問** (質問者 倉兼・小口・諸岡・林・今泉委員)

の道の駅でトイレ等の清潔感がベスト30の下位に評価されているが、これの改善は。

**商工観光建築グループ主幹** 一時トイレの工事で迷惑をかけたが、事あるごとにチェックし指導している。

### 商 工 費

**質問** 指定管理の中で唯一

物産館は施設利用といふこと

で町に入金されているが、

その考えは。

**質問** また、チョウザメ館の活

用の施設は施設利用といふこと

で町に入金されているが、

その考え方。

は。

**副町長** 指定管理は3年ごとの契約で、経営内容等充分に精査した上で考える。

関しては今後飼育の見せ方等も含め検討する。



キャビア生産に期待

**質問** 観光は行政の一翼であると言っているが、どのような方策があるのか。

また、事務局移転の目的

は。力点をおいて一步踏み出してほしい、交流軸を拡大してほしいという思いから

の予算計上。

**産業施設課長** 目的はPR協議の上移転を決定した。

**質問** 店舗近代化促進事業は申込期限までに申請はな

かったのか。

**産業施設課長** 期限までは1件もないが、本年度は2件分の予算計上。

**質問** 近年購買力の流失が著しく、この制度を利用したくとも使えないのが実態だが、不用額にならないよう

に実施すべきでは。

**町長** 町の状況を含め将来に期待を込めてこの事業を継続する。

**質問** チョウザメ飼育は財政面を含め見直す考えは。

**町長** キャビア生産は困難な面も多い。

稚魚の補給等を含め考えたい。

**質問** びふか温泉には旅行業の資格を持つ職員が必要では。

**町長** 充分に参考にしながら考える。

## 農林産業費

**質問** 農地利用権設定における賃貸期間3年では、借り手の継続した営農に支障を

**質問** 農業実習生の受け入れ施設の整備必要では。施設の整備必要では。購入して中国人実習生の宿舎とするが、将来必要性が出てくれば、農業実習生の

**質問** 基幹産業の予算が少ない、繰り返し金を入れても早急な手立てが必要ではないか。

**産業施設課長** 堆肥の投入への補助は現下の情勢では厳しい。

土壌改良材の投入でPH矯正を

**質問** (質問者 南・越智・小口 諸岡・倉兼委員)



土作りの拠点となる農業振興センター

きたすのでは。

**産業施設課長** 道からの指導が3年であるが、今、国

の施策の中で10年程度の賃貸借権設定構想も出てきており、本年度に道と改正に向けて協議したい。

**質問** 農業振興センターでの農産加工の指導体制を近隣の、専門家に委嘱しては。

**農業グループ主幹** 新年度は講習会開催、食品加工研究センターの講師を町内のグループへ斡旋する。

寄宿舎として対応したい。

**質問** 土壌分析無料化と土壤改良推進事業補助の目的と内容は。

**産業施設課長** 売れる農産物生産の基本は土作りであり、土壤分析を無料化し、その結果に基づき、土壤改良剤を投入し、経営安定を図ることが目的。

**質問** 炭カルなどアルカリ資材を対象とし、トン300円補助、一経営体への補助限度額年20万円、予算を上回る場合は補正協議する。

**質問** 窒素分析器整備での程度の分析をするのか、残留農薬の検査も必要では。

**農業グループ主幹** 土壤中の熱水抽出性窒素測定で地力の窒素力を測定するもの。

残留農薬については、専門機関に委託して行う。

**質問** 土づくりは、有機物を含む堆肥等の取り組みが必要。

基幹産業の予算が少ない、繰り返し金を入れても早急な手立てが必要ではないか。

**産業施設課長** 堆肥の投入への補助は現下の情勢では厳しい。

土壌改良材の投入でPH矯正を

**農業グループ主幹** 担い手育成総合支援協議会のなかで、農業振興計画に基づく農業類型の洗い直しを含め、総合的な見直しをしたい。

**質問** 団塊の世代や、仕事を求める方に、新規就農



肥料散布作業

\*熱水抽出性窒素 … 土と水を混ぜ合わせたものを加熱して抽出した窒素

の門扉を広げるべき。

**産業施設課長** 新規就農者については条例改正で受け入れ態勢を拡大しながら、各種要件をクリアした段階で実習計画、就農計画を見て判断する。

**質問** 既存の後継者、担い手への支援も必要。

**産業施設課長** 10年後60歳以上の農業者が80%超となり、新規就農者を含めた担い手の確保が重要、既存の経営体については、事業展開の要望あれば重点的に支援したい。

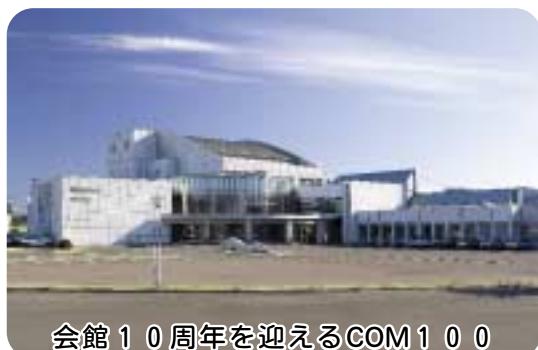
(質問者) 倉兼、諸岡、南、菅野委員)

## 土木費

**商工観光建築グループ主幹** 管理人8名で町と入居者の連絡調整。火災報知器は寝室等に設置が義務づけられたため、町営住宅にも設置する。

**質問** 直営の除雪はいつ指定管理者制度に移行するのか。

**施設グループ主幹** 民営化



会館10周年を迎えるCOM 100

のための協議を業者と行つたが、条件的に厳しい状況下にあり、現在直営を存続している。

(質問者) 諸岡・林委員)

## 教育費

**質問** 道展移動美術展の内容と規模はどの程度か。

**教育グループ主幹** 北海道美術協会が道内4カ所で開催し、一ヵ所5日間程度。

本町は、文化会館小ホールで開催する。

**質問** 市町村運営有償運送運転者講習の内容は。

**教育グループ主幹** 法律の改正により、スクールバス・福祉バスの運行も安全性確

保から運転者には営業運転免許の資格が求められた。

本町のバス運行委託契約は中途年にあるため、それと同等の講習を受ける事が必要となつた。

**教育長** 講師を招き講習会を開催する。

受講料は受講者負担。

**質問** 幼児センターの給食材料の購入先はどこか。

**教育次長** 全量町内から購入する。

**質問** エアリアル選手育成の取り組みは。

**教育グループ主幹** 今年は新たに札幌手稲のウォータージャンプに7名を3回派遣する。

**質問** 仁宇布小中学校にエアリアルトレーニング用のトランポリンは設置できな

い。

**教育長** 理想的ではあるが、指導者の問題もあり、夏場は定期的に町民体育館で練習している。

**質問** 教育委員会の仕事が広範囲になってきている中で、体育協会の法人化・施設の指定管理等は考えられないか。

## 国保会計



**質問** 人間ドック助成廃止は医療費軽減に逆行では。

**質問** 生活環境グループ主幹間ドック並みの特定検診を実施するよう予算措置をした。

**教育長** 体育協会側の問題

(質問者) 今泉委員)

ではあるが、条件が許すなら望ましい方向と思う。

(質問者) 村山・今泉・諸岡・小口・林・南・倉兼委員)

## 下水道事業会計

**質問** パンケ堆肥場に搬出される汚泥は公共施設で利用する計画だが処理実績は。また、新規の個別排水処理施設の要望は。

**上下水道グループ主幹** 本年度は全て売却できる見込。個別排水処理施設については事業が終了。

(質問者) 倉兼委員)

## 水道事業会計

**質問** 減菌用の塩素使用は長年使用で人体に影響があるのでは。

**上下水道グループ主幹** 塩素の使用については、0・1mg以下の濃度で、人体に影響はなく、世界保健機関で使用が決められており、全国的にも使用されている。

(質問者) 諸岡委員)

# 質

# 問

積極的な対策を

## 運営形態の協議は



倉 兼 議 員

### 質問事項

- 1 活力あふれる元気なまちづくりについて
- 2 医療の充実について

**質問** 平成19年1月の時点  
で21年度を目途として美深  
厚生病院の運営形態を検討  
するとの話があったがその後  
の協議はどうのようになっ  
ているのか。

## 道の考え方踏まえ

**町長** 国は、平成23年度を  
目途に介護サービス提供体  
制の見直しが検討され、道  
も自治体病院等広域連携構  
想の協議に入っている事を  
踏まえて、厚生連と協議し  
ている。

叩き台として現在64床あ  
る病床をすべて医療療養型  
に切り替える案、無床診療  
所プラス老健施設とする案  
などが出ていている。  
早めに検討をとの話もある  
が、道の考え方も踏まえ  
取り組んで行きたい。

### 質問事項

- 1 恩根内小学校閉校について
- 2 新規就農者の受け入れ推進  
について
- 3 農業の振興策について
- 4 商業の活性化について



諸 岡 議 員

**質問** 急変する社会環境と  
高齢化・担い手減少で、地  
域の農業は元気を失って、  
危機的方向に向いている。  
「元気の無いところに担  
い手は育たない」と思う。  
担当手に元気を与える、希  
望と将来像を描けるよう経  
営対策や経済対策を積極的  
に、しかも早急に取り組む  
事が必要ではないか。

## 良い方向に導きたい

**質問** 新規就農の受け入れ  
推進と食料自給率39%のな  
か、小規模農業経営の就農  
希望があるが所見を伺う。  
無農薬、無化学肥料の生  
産物を望む消費者がいる。  
遊休地での生産・研究を  
推進できないか。

**町長** 新規就農は、道農業  
担当手センターを通じ登録  
し、新規就農指導委員会で  
面談、認定委員会で了承さ  
れてるもの、小規模農家でも  
食べていいける農業者を奨励。  
残留農薬に消費者の目が  
厳しくなり、食の安全安心  
が求められている。

## 無農薬で特產品

## 予算化している



美深農業の若き担い手 4 H クラブ

# 般



小口議員

## 質問事項

- 1 美深町活性化促進事業について
- 2 商業環境の悪化について
- 3 美深厚生病院の体制について
- 4 道路特定財源について



## どうする商業環境

## 活性化に力を

質問 町民がどのような形態の病院を望んでいるかを町

厚生病院の体制について  
情報公開すべき

町長 町内で対応できるものは、町内でという方針に基づいて対応している。代理店契約等でもできるので、町内発注を心がけている。店舗近代化・利子補給等を実施している。また、少子化対策・子育ても含めて、新しい制度を立ち上げた。

質問 10市町村商工会事業で実施した消費動向調査報告書で、購買力の流出は甚大で経営状況が深刻な状態だとあるが、これに対する認識と4月開所される幼児センター給食資材等の地元調達率100%の考えは。

質問 商業の活性化で高規格道路の進捗状況と商店経営に影響のある街角整備などの開発局協議を今後どう進めるのか伺う。

町側と開発局とで進めること内容は公開を原則で対応をされたいが今後のスケジュールを伺う。

## 要望をまとめる

質問 土地建物も厚生連の所有で税収入にしても病院事業に関わる部分は非課

## 町民の意見を聞く

町長 町として、具体的にひとつの提案をもって町民の意見を聞きたい。

再質問 土地建物も厚生連の所有で税収入にしても病院事業に関わる部分は非課

町長 昨年5月に旭川開発から計画内容が発表になり、6月定例議会に行政報告し税。

町長 非常に心配な事があるが、今、具体的に建物の扱いまで踏み込んで議論はないと思う。

9月19日に議員協議会に、名寄バイパスの終点からオキソ、国道40号から美深市街地を迂回する自動車専用道路の計画を、9月27日開発局が地元の北はるか農協、土地改良区、商工会、観光協会に説明。10月には、全町を対象に道路計画説明されている。道路を利用した観光資源の開発・活性化対策などを開発局と地域や団体の意見協議で要望をまとめ進めた。



工事が進んでいる高規格道路



空洞化が進む中心市街地

# 質

# 問



## 質問事項

- 1 町政執行方針について
- 2 町民活動に対する損害保険の加入について
- 3 町内交通網整備について

中野議員

## 町民に求めることは

**質問** 平成20年度町政執行方針の所信表明で「町民の目線に立って町民との信頼関係を築き、町民が安心して住み続けられる活力あるまちづくりに全力をあげ」と、しているが、町長として町民に求めることは何か伺う。

## 自立心に満ちた人間像

町長 本町は、近隣自治体との合併協議会を経て、当面、自主自立を選択したところであり、自発的な参加型の町民を期待している。また、自助、互助、公助の理念に基づいた信頼する・信頼される関係を築き、自立心に満ちた町民像を求め参りたい。それが協働のまちづくりにつながると考えている。

ボランティアにも  
損保加入を

# 提出しました

## 故郷に“みどり”を

提出者 菅野議員  
賛成者 南、諸岡、越智、  
林、庵議員  
提出先 衆議院議長、参議

北海道の森林の面積は54万haあり日本の森林面積の22%を占めている。その森林を整備するために森林環境税（仮称）の導入を求める意見書

① 「森林環境税」を早期に導入し、森林整備や保全等の促進を図ること。  
② 「森林環境税」の一一定割合を市町村交付金とすること。



院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、農林水産大臣、環境大臣、北海道知事

町長 町が主催、または他の団体との共催により事業を実施する中での事故や災

## 団体で加入を

**質問** 町民と行政による「協働のまちづくり」を推進するなか、自治会・ボランティア・文化・スポーツ・老人クラブ等の団体が、公益性の高い活動中に発生する事故や災害に備え、損害保険への加入が必要と思うが、所見を伺う。

町としては一括した保険制度を立ち上げて、対象を広げていくことは考えられない。町の多くの団体で保険制度に入ることでお願いしたい。団体の多くは町の補助団体であり、当面は地域や団体の自主性を尊重し、それぞれの団体で保険制度に加入することをお願いしたい。



交通安全啓発活動に参加のいぶきの会



質問事項  
南 議 員 1 平成20年度町政執行方針について

般

**町長** 産業振興は行政が先頭になつて動く時代ではなく、積極的に事業を立ち上げる方々が出てくれば行政として応援していく。

観光行政を進める意味で観光協会を町の顔である交通ターミナルに移転したい。

そこで、地域を元気づける一つの活性化として、観光資源の特性を生かした観光の仕事を生み出していかなければならぬ。でも踏み出してほしい。

**チヨウザメの未来は**

**質問** チヨウザメ館はびふかアイランド一帯に係る指定管理となり、町民から見えづらい部分となつていてが、配分経費としては以前

頭になつて動く時代ではなく、積極的に事業を立ち上げる方々が出てくれば行政として応援していく。

観光行政を進める意味で観光協会を町の顔である交通ターミナルに移転したい。

そこで、地域を元気づける一つの活性化として、観光資源の特性を生かした観光の仕事を生み出していかなければならぬ。

厚生病院の運営形態については、指定管理者制度の導入等、様々な選択肢があると思うが、病院問題は相手のあることであり、町民のいろいろな意見を聞き慎重に進めていきたい。

**町長** 一代雑種が少なくななり、ふ化、キャビアの生産がされていない、財政きびしいおり強く指導すべきでは。

と変わらないなかで近年、ふ化、キャビアの生産がされていない、財政きびしいおり強く指導すべきでは。

**これからもまちのシンボル**

**質問** 山口町政となつて初めての執行方針が示され、今まで町民との対話した中から町政に対する課題を受け止めたといわれるが、産業振興、観光行政、病院問題等々、町民が求めていることとの温度差があるのでないか。

当面の難題を優先して

## 意見書を

### 地方に道路を

「道路の中期計画」の推進に関する意見書

① 道路特定財源について

は、平成20年度以降も現

行の税率水準を維持すること。

② 地方が真に必要な道路整備や維持管理を行うにあたっては、地方への配分割合を高めること。

③ 地方の様々なニーズに柔軟に対応する道路整備を進めるため地方道路整備臨時交付金制度については平成20年度以後も継続すること。



観光協会が移転する交通ターミナル



提出者 菅野議員  
賛成者 南、諸岡、越智、林、庵議員  
提出先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、国土交通大臣



政務調査報告会の傍聴者



## 控え室のひとりごと

3月定例会は山口町政となつてはじめての執行方針、予算特別委員会をはさんで3月7日から19日に渡つて行われた。この間、エアリアルの全道、全日本選手権大会、恩根内小学校の閉校式、各常任委員会の付託審査などがあり、長い日程ではあった

がそう感じさせないほどのスケジュールであった。今定例会の傍聴席には、毎回足を運んでいただいている方に増して、第5町内会から多くの傍聴をいただいた。

議員にとつて議場に町民が傍聴してくれることは、議場という緊張感をより增幅させると共に、議員個々の資質向上にもつながると思う。

町民にとつても、町政の息づかいを感じ、議事の決め事にいたる経過を知る意味でも真に情報公開の場である。

議会は町政を監視し、町民は議会を監視する意味においても、議会傍聴は大事なことと思う。

我が議会は近隣町村に先んじて政務調査（議員一人当たり月額1万3千円）を取り入れてきた。とかく政務調査については、非難の矛先が向けられているが、我が議会は1円から領収書を出し、真に町政に役立つ政策に反映されることを目的に政務調査を各議員が取り組んでいる。

その調査報告もそれぞれのグループで行われているが、その評価はPR不足もあってか低いものかもしれない。

町民からは修学旅行と揶揄する声もあると聞く。貴重な歳費を使つていて以上、町政に反映できるものにしなければならないし、政務調査報告会の方法もたくさんの中民が来ていただ

くさんの中民が来ていただ

けよう研究しなければならないと思う。それでも、今回の定例会は予算委員会の審議、議案審議とも論戦が少なかつた印象があった。

決して定数減を非難する

つもりはないが、議案等々に対する考え方の多様性が減ることは決してよいことではないと感じた。

「議員が議会を客観的に

見てどうする」といわれると思うが、口数の減少が人心両面で見られた感はある。山口町政のお手並み拝見といつた議会の親心か、はたまた嵐の前の静けさのか、はたまた議員の資質低下か、どこに原因があるのか厳しい監視の目が必要である。

そんな議員控え室のひとりごと

## 議員投稿

私にとって何もかもが、初めての体験で、初議会での一般質問など自分に課せられた責任の重大さと「こ

無策が為の荒廃、我が町も、昭和35年人口14000を有した高度成長の中、一方では、小中学校の統廃合を繰返し、昭和32年乳牛1千頭突破記念式典が挙行され現在、乳牛・肉牛含1万頭に及び10倍の規模になりま

「美深産」の貴重な産物を足腰の強い産業に育てるべく官民一体となるよう努力と意識が必要だと思います。



小口議員

## わが町美深の再生は

恩根内小学

校閉校式では、最後の児童8

た事が、昨日のようです。この広報誌が皆様に届く頃には、あつと言うまの1年が過ぎる頃だと思います。我が国では年金問題に始まり、何でもありの政治の実態、地方によつては國のはいられません。

したが、バイオエタノール等の影響での飼料及燃料の高騰などで日本全国で厳しい生活を強いられている今、強力なリーダーのもと国民を牽引される事を願わずに

た目で、力一杯校歌を歌う姿を見たとき、自分に与えられた職務の重大さに改めて身が引き締まる思いと希望の持てる町づくりに邁進すべく、誓いを新たにしたところです。

見てどうする」といわれると思うが、口数の減少が人心両面で見られた感はある。山口町政のお手並み拝見といつた議会の親心か、はたまた嵐の前の静けさのか、はたまた議員の資質低下か、どこに原因があるのか厳しい監視の目が必要である。

# 閑会中の 委員会活動レポート

期 間 自 至 平成19年12月  
平成20年3月

## 総務住民常任委員会

### ▽調査事項

情報公開について

### ▽調査月日

2月5日

### ▽調査内容

①例規類の情報公開の現状、  
閲覧は申し出により適宣対

応、町関係施設に設置して  
いる住民向け情報端末から  
閲覧可能。

②インターネットによる情  
報提供は、平成17年度から  
電子データ版「現行法令ウエ

ブ」を導入。「例規ベース」  
の登載件数は、総数400  
件（平成19年10月18日現在）

※内訳 条例178件、規  
則152件、訓令45件、  
要綱21件、資料4件

除式例規集全廃後、平成17  
年度452万9千円、平成  
18年度380万8千円、平  
成19年度前年度並みとなっ  
てある。

### ▽調査のまとめ

情報提供の内容について  
は現状のレベルを維持しつ  
つ例規ベースの管理コスト  
の縮減を図ることが課題。

### ▽調査事項

高齢者医療法による特定  
健康診査・特定保健指導に  
ついて。

### ▽調査月日

2月5日

### ▽調査内容

平成20年4月から、40  
から75歳未満者のメタボリック  
シンドromeの予防・解  
消を重点視した生活習慣病

予防のための診査、指導が  
義務付けされ、健康診査受  
診率の目標値が定められた。  
これまでの人間ドック補助  
制度の利用状況は、現在

### ▽調査のまとめ

これまでの人間ドック補助  
制度の廃止を

150人である。  
既存制度で自己管理して  
いる町民への配慮から、人  
間ドック補助制度の廃止を  
見直すべき。

## 産業教育常任委員会

### ▽調査事項

町有林・民有林の造林・  
除間伐・下草刈等の施工実  
績について。

### ▽調査月日

1月25日

19年度美深町農業集落環境  
管理施設（パンケ堆肥場）  
の利用状況

北はるか農協の指定管理  
により、19年4月16日から  
11月15日で業務管理を終了  
している。

それ以降は、メンテック  
による汚泥受け入れのため  
の除雪が、週3回（月・水・  
金）行われている。

民有林・美深町21世紀北  
の森づくり推進事業、森林組  
合の補助金交付に基づく  
旧天木の山林の造林・除間  
伐・下刈り等の事業実績。

### ▽調査のまとめ

町有林・民有林、森林組  
合等の造林、除間伐・下草  
刈等は計画に沿って進めて  
いるが今後とも推進が必要  
と思われる。

### ▽調査のまとめ

班渓堆肥場からの生産堆  
肥は町内農家への供給が目  
的であるが、内25%が町外  
に販売されている状況。  
町内農家への利用を促進  
させるためには、堆肥散布  
作業などの新たなサービス  
事業の展開も必要ではない  
か。

### ▽調査事項

1月25日

### ▽調査のまとめ

既存制度で自己管理して  
いる町民への配慮から、人  
間ドック補助制度の廃止を  
見直すべき。

# 私たちのひとこと



第5町内会

世 繙 導 子さん

美深町にUターンをして早くも32年が過ぎてしましました。電器店の仕事を始めた。すぐに誘いがあって商工会青年部に入りました。当時部員は現在の3倍の人が在籍していました。

多くの先輩達に商業に関する事や、人生設計の事などを学ばせていただきました。

また、メーカーの協力によって名寄地区の系列店の後継者6名で「2世会」を作つていただき、商業のイロハとは、チョッとした野生との「ふれあい」と思つて楽しく付き合つています。

昨秋から寺（私の住んでいる）の境内に一匹のエゾリスが、居付いています。毎朝どこからか、可愛い姿で窓辺にクルミをもらいに来ます。このリス

一人では、生きていくことはできません。生れる時は親が、そして家族、友達、先生、恋人、伴侶…と最後

## チヨツとした「ふれあい」

て、豊かな人間世界との関係維持を選んだようです。少子化現象をリスの世界にも導いたようで心苦しい気持ちになります。

人の一生で出会うであろう「ふれあい」が、後に癒しとなり宝物になり心豊かな人生になります。

までだれかと関わって生きていきます。

深町ですが、自然を愛する心、命を愛する心、そして過疎化が進み、活気が薄れている美

美深町にUターンをして早くも32年が過ぎてしましました。電器店の仕事を始めた。すぐに誘いがあって商工会青年部に入りました。当時部員は現在の3倍の人が在籍していました。

今のがんあるのは当時の皆さんのが指導があったからだと思っています。数

ついて徹底的に指導されました。また昨年から町の教育委員を任命され、毎月の教育委員会議に出席をしていますが、教

わることが多くて日々勉強中であります。

5月になつてガソリン価格は下がつたが、あらゆる企業が廃業している現状が大変危惧されているところです。

下旬には近隣の大型店がオーブン、5月にはAコープ美深店が閉店するという。町内にはどんな影響が出るのだろうか。

「元気な地域」にみんなで知恵を絞りたいものだ。

## 帰省して早くも32年

第2町内会  
水 本 守さん

商業に関する事や、人生設計の事などを学ばせていただきました。

また、メーカーの協力によって名寄地区の系列店の後継者6名で「2世会」を作つていただき、商業のイロハとは、チョッとした野生との「ふれあい」と思つて楽しく付き合つています。

年後には消防団員として地域に貢献して欲しいと言われ入団して現在も団員として残っています。

商工会関係では理事として、豊かな人間世界との関係維持を選んだようです。少子化現象をリスの世界にも導いたようで心苦しい気持ちになります。

今までだれかと関わって生きていきます。

深町ですが、自然を愛する心、命を愛する心、そして過疎化が進み、活気が薄れている美



上段 南委員、中野委員、庵委員

下段 小口副委員長、倉兼委員長、林委員

## 編集後記

年度が替わり編集員一同皆さんに親しまれる紙面づくりに努力して行きますのでよろしくお願ひ致します。